



NO.

いちよう

発行所

待乳山 本龍院

〒111 東京都台東区浅草7-4-1

-0032 TEL. 03(3874)2030

FAX. 03(3874)5280

個人のあり方

住職 平田真純

仏伝によると、お釈迦様が、ネーランジャラー河の畔で自身を律して瞑想していたとき、悪魔ナムチが近づいてきて、いたわりの言葉で飾りつつ、修行に勤め励むなど無駄なことであり、もつと世間に親しみ、世の習い、世の流れに乗って、楽に生きることを勧めました。お釈迦様は、私には信仰があり、努力があり、智慧があると行って、悪魔の誘惑を斥けました。そして、悪魔に対して、「汝の第一の軍隊は欲望であり、第二の軍隊は嫌悪、第三は飢渴、第四は愛執、第五は惰眠、第六は恐怖、第七は疑惑、第八はみせかけと強情である。」と喝破しました。道を究める過程において、お釈迦様の内心の葛藤を表現した物語といってもよいでしょう。

考えてみると、このコロナ禍の現状で、苦境を乗り切るべく努力したり、あるいは誘惑を断ち切り自粛したりすることは、私たちにとって、ある意味苦行のよくなものかもしれません。苦行に対しては誘惑があります。しかし生活においても、経済活動においても、

目先の欲や利益に流されるべきではないでしょう。目先の誘惑、目先の出来事に拘泥して、美しい国や社会が崩れてしまつては元も子もありません。

この国のよき習慣や文化を守ろうとするならば、社会の中での個人のあり方が重要になってくるのではないのでしょうか。グローバルな経済活動、政治活動が進むと、結局は国単位というよりも、個人が、よりいっそうターゲットになりやすいと思います。そういう意味で、私たち一人一人に大事な役割があるので、将来、心広く自由な生活を送るには、修行期間、苦行期間も必要でありましょう。

そしてこの試練の時期に、やはり大切なのは信仰です。信仰といつても、何も特別ことではなく、日常、神仏を敬うことが大切であるということです。すべての人間に必要なであると思います。

聖天さまを信仰される方は、たとえご自宅においてであっても、心をきれいにして一心に拝めば、心に下地ができます。聖天さまはその出自から言つても、私たちの心に潜む悪魔を深く理解されている天尊です。心の下地があれば、聖天様の功德はジワリとその心身にしみてくるのではないのでしょうか。

待乳山便り

八月御縁日大法要 行事紹介

灯明講

八月二十日(木) 午前十一時

講金 一、五〇〇円

八月二十日、灯明講大法要を行い、聖天様にお供えするロウソクを供養いたします。

灯明は仏教では智慧の象徴とされており、

灯明をお供えすることは、聖天様のお知恵をいただき、また自分自身の良い心に光をあてることにもなります。

大般涅槃経には「自灯明・法灯明」とあり、自身を灯火にして、また仏の教え、真理を抛り所にして生きていくべきだと説かれております。

先の見えない

この時代、周りに左右されがちですが、自分というものをしっかりと持ち、ただ神仏の教えのみを確かな抛り所として生きる。

お釈迦様の弟子たちのへ言葉は、



暗闇を照らし私たちを導いてくれる灯明を導く仏法のありがたさを教えてくれました。

この灯明の功德に感謝して尊天様とのご縁をより一層深めましょう。

なお新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご信徒様におかれましては、ご自宅

でのお勤めをお願い致します。また法要の様子はライブ中継を予定しておりますので詳細はホームページをご覧ください。



ライブ中継リンク

第一回信徒旅行の様子



ご報告

杉本家 落合家 結婚式

七月五日(日) 午後十二時半

当山ほっし法嗣の杉本真海師と新婦の由奈さんの仏前結婚式が浅草寺貫首田中昭徳猊下戒師の下、執り行われました。

聖天様に見守られ無事に結婚式は終了いたしました。

今後も変わらず当山の発展とご信徒のために活躍頂きたいと思っております。

待乳山旅行会について

例年ですと、今月のいちようで旅行会の報告をしておりますが、残念ながら今年は中止となりました。

そこで、今年は過去の本龍院主催の旅行会の記録をご紹介します。

旅行の行程でのメインの寺院を中心に載せ

- 1992年 八栗寺 金刀比羅宮 善通寺
- 1993年 総持寺
- 1994年 延暦寺 山科聖天 南禅寺 大徳寺
- 1995年 中尊寺 毛越寺
- 1996年 生駒聖天 信貴山朝護孫子寺 一休寺 東寺 唐招提寺
- 1996年 高尾山薬王院
- 1998年 早雲寺
- 1998年 妻沼聖天 茂林寺 呑龍尊
- 1999年 東山聖天 永観堂 妙心寺 高山寺 西明寺
- 2000年 神戸聖天 清荒神 中山寺
- 2001年 湖東三山 法明院
- 2002年 袋町聖天 桑名聖天 荒子観音
- 2003年 大雄山最乗寺 量覚院
- 2004年 輪王寺 佐野厄除け大師 鑿阿寺
- 2005年 長谷寺 金峯山寺 吉野聖天
- 2006年 山寺立石寺 風立寺 新庄聖天
- 2007年 定光院 西大寺 吉備津神社 普賢院
- 2009年 九頭龍神社 箱根神社
- 2010年 大谷観音 笠間稲荷
- 2011年 金鑽大師 金鑽神社
- 2012年 根来寺 天下茶屋聖天 粉河寺 南宗寺
- 2013年 妻沼聖天 宝登山神社
- 2014年 牛久大仏 筑波山神社
- 2015年 行元寺 高蔵寺
- 2016年 比叡山居士林 津院 最乗院
- 2016年 成田山新勝寺 香取神宮
- 2017年 真光寺 だるま寺
- 2018年 生駒聖天 四天王寺
- 2019年 平林寺 氷川神社
- 2019年 深川不動 永代寺

ております。

初回は百人を超える参加者から始まり、約

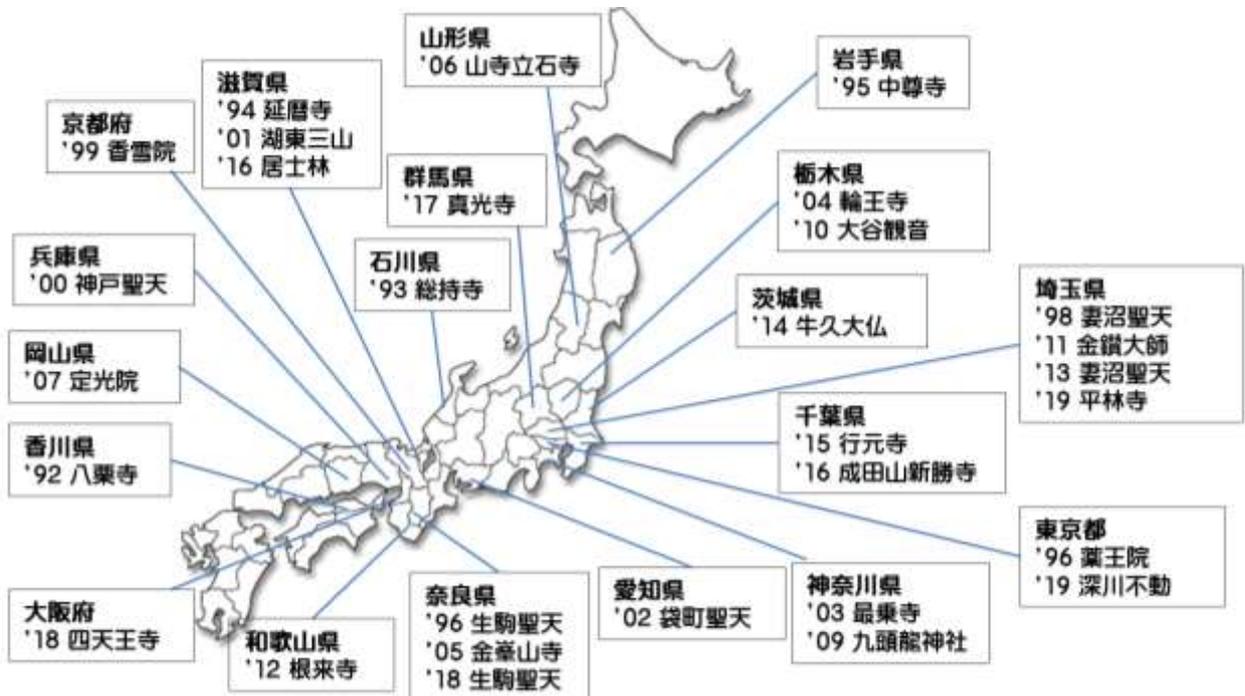
三十年近く行われました。

来年以降、安心安全の元、より充実した旅

行を計画したいと思いますので、多くの方に

ご参加いただければ幸いです。

※二面写真参照



八月行事予定

八月の行事につきまして、新型コロナウイルス対策のため原則中止または縮小の予定ですが、状況により変更する可能性があります。追ってホームページ上で告知をいたします。

灯明講

八月二十日（木）午前十一時

講金 一、五〇〇円也

仏の智火をあらわす灯明を供養し、各々の身体健全、家内安全を祈願します。

※右記法要は僧侶のみで執行し、ご信徒様におかれましては、ご自宅でののお勤めをお願い致します。

朝まいり会

八月一日〜七日

午前八時から八時半

会費

五〇〇円也

（現在、朝まいり会費はいただいておりません）

本堂では僧侶のみでお勤めいたします。朝まいり会員向けにインターネット配信を行います。

日曜勤行

中止となります。

写経の会

中止となります。

坐禅の会

中止となります。

合同大般若法要

八月二十五日（火）

午前十一時

法要料 五、〇〇〇円也

法要は執行いたしますが、ご信徒様におかれましてはご自宅でののお勤めをお願い致します。

九月の行事

御縁日大法要

開山会法要

九月二十日（日）

午前十一時

講金

本年度は未定

法要は僧侶のみで執行し、ご信徒様におかれましては、ご自宅でののお勤めをお願い致します。

致します。

なお本年度のお抹茶の接待はございません。

祈禱のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、

私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。

当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。

またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈禱料

別座祈禱 壺万円（一週間）

浴油祈禱 三千五百円（一週間）

華水供 五百円（一日）

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすること、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壺万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。